

「EYNAプロジェクト」の基金を活用して ベトナム人研究者・十文字学園女子大学大学院留学生と 本学学生による交流会が開催されました！

本学の交流協定を結んでいるベトナムナムディン大学から先生2名が来青される機会に、国内の交流協定校に留学中のベトナム人留学生を招いて、本学栄養学科、大学院生との交流会を計画し、開催しました。ベトナム人の先生からは、ベトナムの栄養状況や栄養士の活動、ベトナムの子どもたちの健康課題(特に肥満)への対応が急務であること等についてお話しいただきました。ベトナム人留学生の方が日本の学校現場でインターンをしていることから、日本の栄養教諭の現状を米沢栄養大学の井間先生にお話しいただきました。学校の栄養課題や栄養分野に関心のある学生には、いろいろな情報を得る機会になったようです。

参加者からの声

Since my country also shares similar scenario, it was a good experience to know the situation of country in Asia. The steps Vietnam have implemented to solve this double burden can be implied to our country's context too.

- ・講師の方ともっとディスカッションしたかった。
- ・ベトナムの状況が少しわかった
などなど…

交流の機会をこれからも企画
していきたいと思います！



お話しくださった先生方：左から、十文字学園女子大学大学院生Linhさん、Maiさん、Nhung先生、Hien先生、十文字学園女子大学大学院 山本先生、山形県立米沢栄養大学 井間先生



本学の学生参加者とベトナム人留学生とでお互い自己紹介